

# 能登半島地震・義援金

たくさんのご協力をありがとうございました

募金額 800,000円

## 石川県漁業協同組合七尾支所青壮年部へ送付

令和6年の新年会を機に始めた「能登半島地震」への募金活動。あれから1年、おかげさまで多くの方々のご賛同を得て、石川県漁業協同組合七尾支所青壮年部へ1月30日、80万円を送ることができました。

七尾支所（石崎漁港）の主要漁業は底引き網で、水揚げ金額の7割を占めるのがナマコでした。しかし、震災後は海底の地質が変わったため、ほとんど獲れなくなり、一時は漁業を諦めようとする人もでてきたそうです。しかし、若い漁業者で話し合い、底引き網のほかに新たな収入源としてカキ養殖に取り組むことになりました。投資額は1億円になり、しかも震災支援は3/4補助で、漁業者には重い負担になっています。また、石崎漁港も地盤沈下するなど大きな被害を受けましたが、昨年11月時点で修復にはまったく手がついていません。

銀鱗会は、会員である東京海洋大学の馬場治名誉教授とも相談し、今後の青年漁業者の活躍と発展を祈願し、また皆様のお気持ちがまっすぐ届くようにと考え、上記団体へ送金いたしました。まことにありがとうございました。

NPO 法人築地魚市場銀鱗会